

いつでも訴えが多い人、検査や処置の要求がいつも多い人はどうしたらいいのでしょうか

痛みの訴えがない患者さんも多いし、妄想と混同してしまう表現も多い！

長期にわたって薬を服用している人が多いから、身体への影響も大きいはず……

この精神症状の悪化は、精神疾患の悪化？ それとも身体の異変？

急変や救急搬送は、そんなに多くないから、慣れてないかも……

生活を看ているので、「いつもと違う」という気づきは鋭いんだけど、説明ができない

身体疾患に由来する精神症状をどうやって区別すればいいの？

夜や休日の急変時はどうしたらいいのだろう

身体科の入院患者さんと違って、精神科の患者さんにはあらゆる疾患の可能性が考えられるから、とても難しい。精神科で押さえておくべき疾患やポイントはあるのかな



特集

身体の変異を 見逃さない

精神科で必要な
フィジカルアセスメント

精神科において、患者さんの身体の変異は、「見逃しやすい」ものです。一見、心気的な訴えや幻聴・妄想ととらえてしまいがちな発言の裏には、大きな疾患が隠れている可能性もあります。また、精神疾患の悪化との区別も難しいものです。この特集では、見逃してしまいがちな「落とし穴」を探りながら、精神科で必要なフィジカルアセスメントのコツとポイントを具体的に紹介します。